

乗務員の皆さん！ 掲示物の閲覧、全て写せますか！？

3月27日、当直の早水助役が乗務点呼において、総務科掲示に対して掲示されていることの報告と、乗務手帳への記入を指示しました。

これまで運転士の乗務点呼の際には直接、運転に関係する事柄の新掲示だけを乗務員から報告していました。これまでも、「制服交換」「社員の異動」等に関する総務掲示がありましたが、そうした掲示の報告は求められたり乗務手帳への記入を指示された事実はありませんでした。

仮に管理者が言うように何でも指示に従っていたら準備報告時間だけでは時間が足らなくなってしまいます。現在も続いている規程の訂正等については自己の時間での対応になっています。

掲示物は職場だけに限らず、通路の壁という壁にもたくさんの掲示が貼っています。全ての掲示物の報告と手帳への記入をしていたら、乗務点呼時間がかかりすぎたり、現在の準備時間では足りない状況です。

**「掲示内容の報告と乗務手帳への記入」
に関して会社へ申し入れ！**

また、乗務点呼では常に「相互確認」が基本ではないでしょうか。管理者からの伝達としてなのか「書き写す指示」なのか曖昧なままの指示がまかり通っているのではないのでしょうか。

今回の早水助役の行った対応について、私たちは申し入れ（地本「申」第45号。裏面参照）をしました。掲示物の内容や、管理者個々の勝手な解釈による指示や指導では社員はたまったモノではありません。